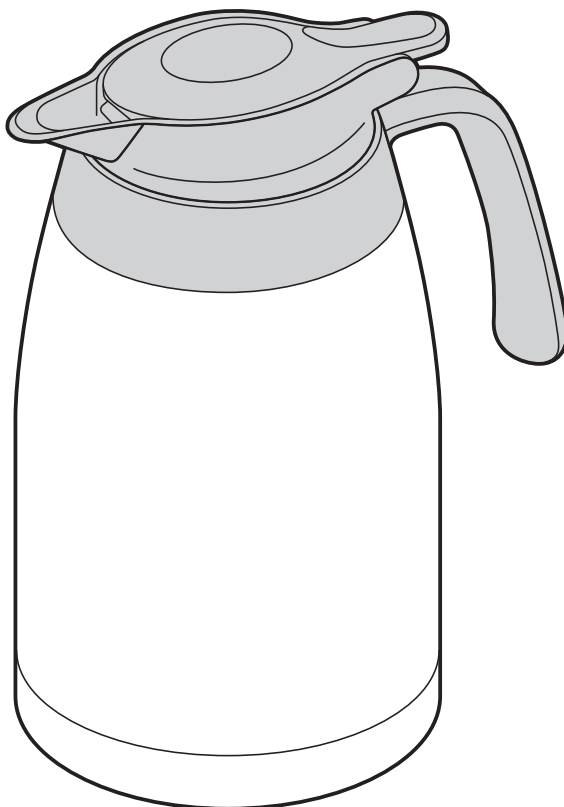


取扱説明書

品番：TTC用

このたびはサーモス・洗浄機対応 真空断熱ステンレスポットをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

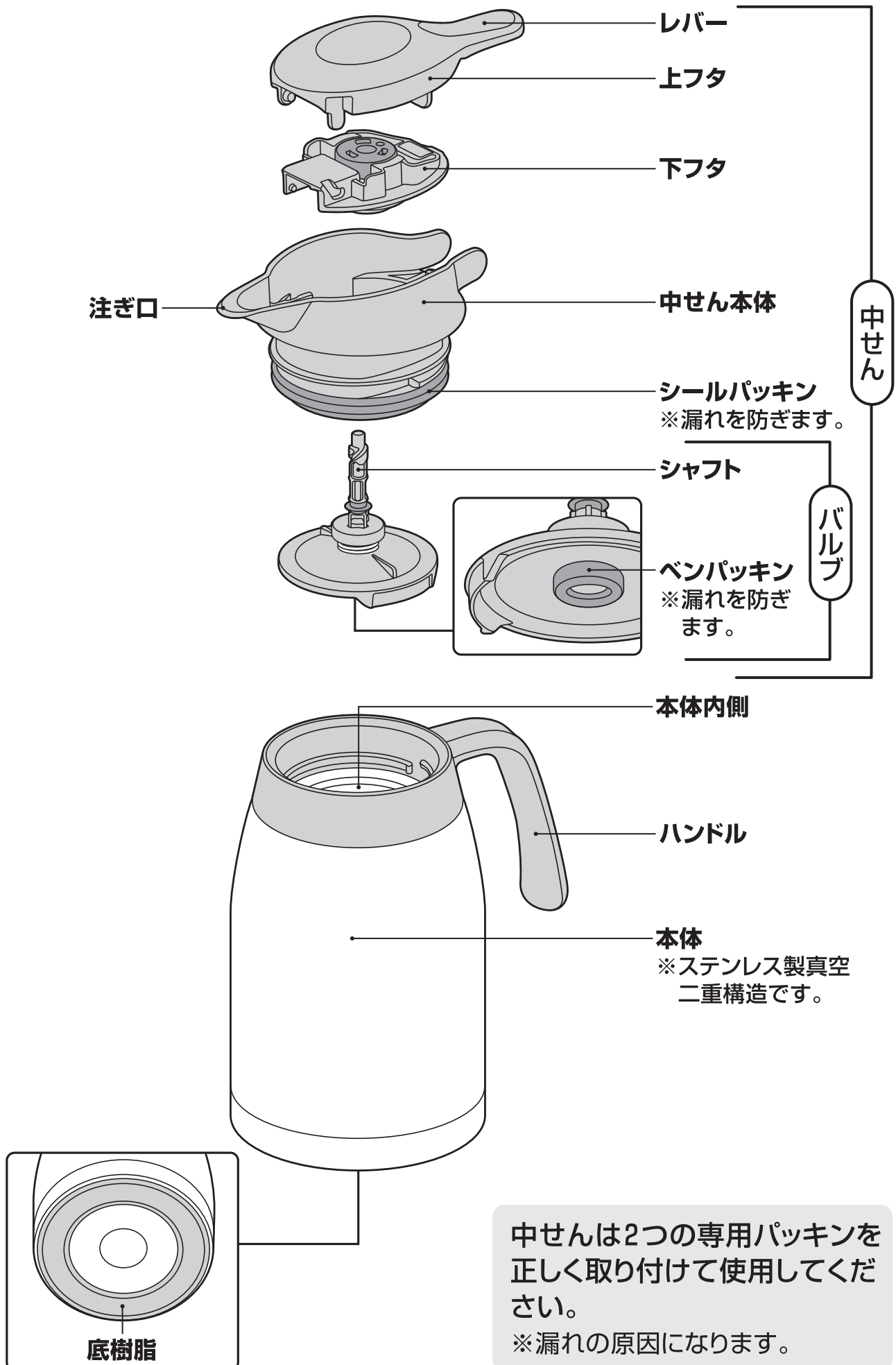


もくじ

ご使用前に	P.1	各部のなまえ
	P.2	安全上の注意
	P.4	使用上のお願い
ご使用方法	P.5	使い方
	P.7	お手入れ
困ったとき	P.12	こんなときは…
	P.13	交換用部品(別売)のお求め方法
	P.13	お問い合わせ

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
---	----------------------------	---	------------------------------

■図記号について

 禁止	してはいけない内容を表しています。	 必ず行う	必ずお守りいただく内容を表しています。
---	-------------------	---	---------------------

警告



禁止

乳幼児の手の届くところには置かないでください。
また、いたずらには十分に注意してください。

*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。



禁止

絶対に火にかけないでください。

*底樹脂・ハンドルに火が燃え移り、火災の原因になります。



注意



禁止

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。

*けがなどの原因になります。



禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

*やけどの原因になります。
また部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



禁止

傾けた状態、または顔などを近づけた状態で中せんのレバーを絶対に押さないでください。

*内圧により、飲みものが急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。



必ず行う

中せんは2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。

【 P.9⑥⑦】

*漏れてやけどやものを汚す原因になります。



禁止

直接飲まないでください。

*やけどの原因になります。



禁止

飲みものを注ぐときは本体を急に傾けないでください。

*飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。



必ず行う

中せんはレバーとハンドルがそろう位置まで確実に閉めてください。【 P.5③】

*漏れてやけどやものを汚す原因になります。



必ず行う

中せんを取りはずすときは、いったんレバーを押して蒸気を逃してから取りはずしてください。

*飲みものや蒸気が勢いよく出て、やけどなどの原因になります。



禁止

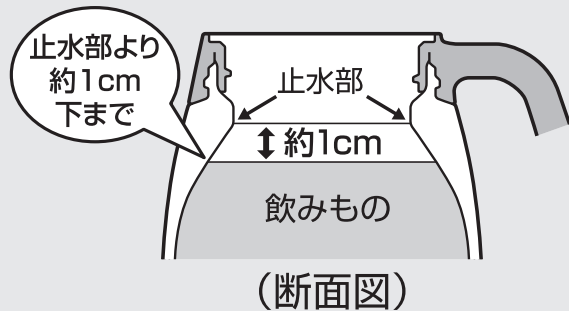
改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障・事故の原因になります。

安全上の注意

！ 飲みものの量は図の規定位置
必ず行う までにしてください。

*入れすぎると、中せんを閉めたときに
飲みものがあふれ出る原因になり
ます。また使用中に漏れてやけどや
ものを汚す原因になります。



次のものは絶対に入れないでください。

！ ドライアイス・炭酸飲料
禁止 *内圧が上がり、中せんが開かなくな
る・飛び出す、飲みものがふき
出るなどして、けがやものを汚す
原因になります。

！ お茶の葉・果肉
禁止 *注ぎ口やすきまなどにつまり、漏れて
やけどやものを汚す原因になります。

！ 牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しや
すいもの
禁止 *飲みものの腐敗や変質の原因になり
ます。そのまま長く放置した場合、
腐敗などによりガスが発生して内圧
が上がり、中せんが開かなくなる・
飛び出す、飲みものがふき出るなど
して、けがやものを汚す原因になり
ます。

！ 落とす・ぶつけるなど
強い衝撃を与えないで
ください。

*けがや漏れてやけどや
ものを汚す原因になります。
また保温・保冷不良や中せんの
故障の原因になります。



！ 電子レンジに入れないでください。
禁止 *金属部がスパークして電子レンジが
故障する原因になります。
*熱により部品が変形して漏れてや
けどやものを汚す原因になります。

お手入れの際、次の点を必ずお守り
ください。

！ 底樹脂のすきまに残った水滴は
必ず行う 拭き取り、十分に乾燥させてくだ
さい。
*後からしみ出してものを汚したり、
さびや保温・保冷不良の原因になり
ます。

！ 食器洗浄機を使用する場合は中
必ず行う せんのバルブ・上フタ・下フタを
はずしてください。
*はずさずにお手入れすると中せん
内部に洗浄液が残り、飲みものに
混じる原因になります。

！ 煮沸は、しないでください。
禁止 *熱により部品が変形して漏れて
やけどやものを汚す原因になります。

！ 食器乾燥機・乾燥機能付きの食器
禁止 洗浄機は使用しないでください。
(パッキンは除く)
*熱により部品が変形して漏れて
やけどやものを汚す原因になります。

！ 飲みものを注ぐ際は本体をまっ
必ず行う すぐ立てた状態でレバーを押して
から注いでください。
*傾けた状態でレバーを押すと、飲み
ものが勢いよく出て、やけどやものを
汚す原因になります。

！ レバーを押した状態で、注ぎ口
禁止 以外の方向に傾けないでください。
*注ぎ口以外から飲みものが漏れて
やけどやものを汚す原因になります。

安全上の注意

！ 大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。
必ず行う
*本体内側の止水部が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

！ 飲みものは早めにお飲みください。
必ず行う
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。

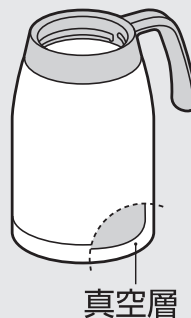
○ 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。
禁止
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せんが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

○ 不安定な場所に置かないでください。
禁止
*横転して飲みものがこぼれてやけどやものを汚す原因になります。

！ 本体に飲みものを入れるときは横転に注意してください。
必ず行う
*飲みものがこぼれてやけどやものを汚す原因になります。

！ 製品には必ず専用の部品を取り付けてください。
必ず行う
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

○ 真空二重構造の内部（真空層）から水の音がする場合は使用しないでください。
禁止
*真空層に入った水が本体内側にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。



○ 中せん・レバーを持って運ばないでください。
禁止
*落としてけがの原因になります。

○ レバーを押した状態で持ち運ばないでください。
禁止
*飲みものが出てやけどやものを汚す原因になります。

！ 中せん組み立て後はレバーを数回押し、中せんが正常に動くことを確認してください。
必ず行う
*正しく組み立てられていないと、作動不良やものを汚す原因になります。

使用上のお願い

みそ汁・スープ・だし汁・そば湯・天つゆなど塩分を多く含んだものは入れないでください。
*本体内側はステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびや保温・保冷不良の原因になります。

保温・保冷性能が低下した場合は使用しないでください。

本体に中せんを取り付けたり取りはずしたりする際はレバーを持ってまわさないでください。
*破損の原因になります。

本体の口元に熱いやかんなどをあてないでください。
*口元が変形する原因になります。

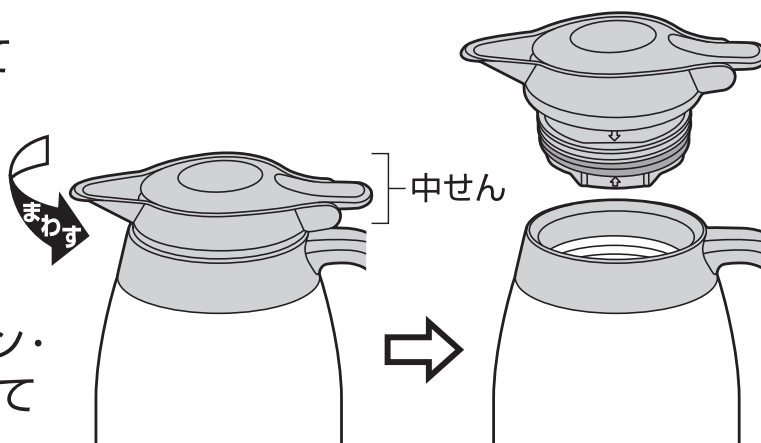
使い方

① 中せんをはずす

中せんを矢印の方向にまわしてはずします。

《ご使用前に》

- 中せん・本体内側を十分に洗ってください。【 P.7】
- ベンパッキン・シールパッキン・バルブが正しく取り付けられていることを確認してください。【 P.9⑥⑦、P.10⑨】

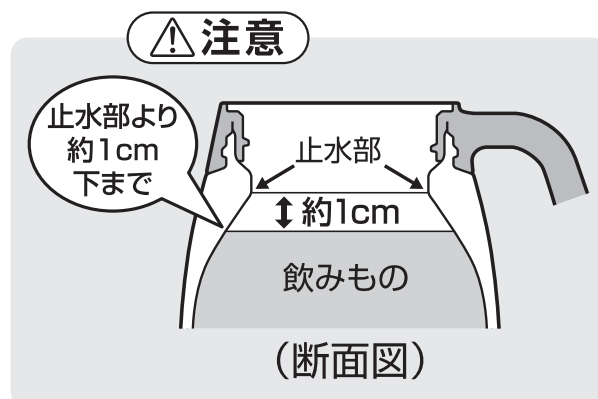


② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

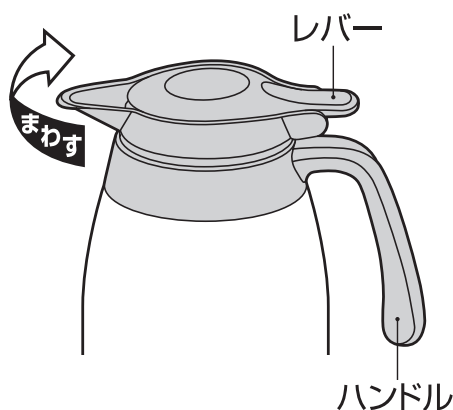


ポイン 本体に少量の熱湯（冷水）を入れ、1分程度予熱（予冷）すると保温（保冷）に効果的です。



③ 中せんを閉める

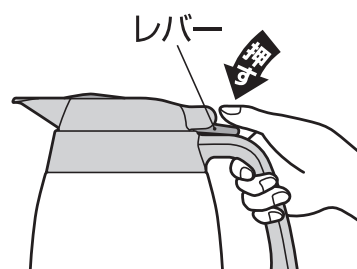
中せんを矢印の方向にまわして、レバーとハンドルがそろった位置まで確実に閉めます。



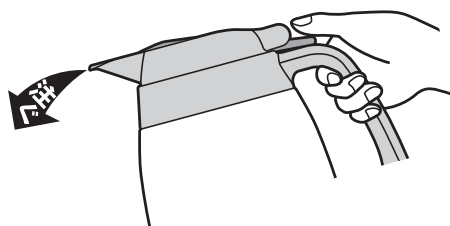
使い方

④ 飲みものを注ぐ

- ① 本体を立てた状態でハンドルを持ち、レバーを押し下げます。

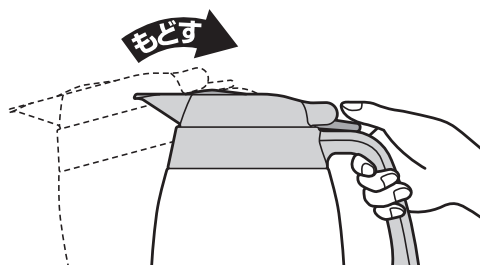


- ② レバーを押したまま、ゆっくり傾けて飲みものを注ぎます。

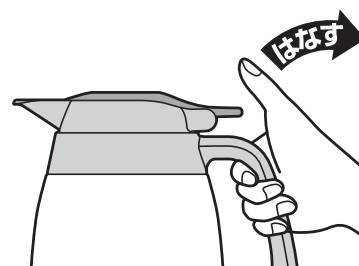


⑤ 注ぎ終わったら

- ① レバーを押したまま、本体を立てた状態にもどします。

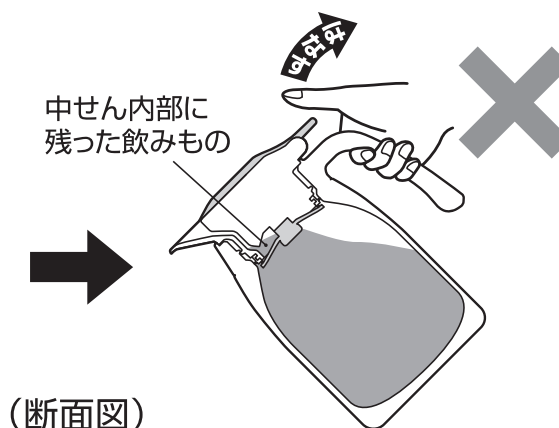
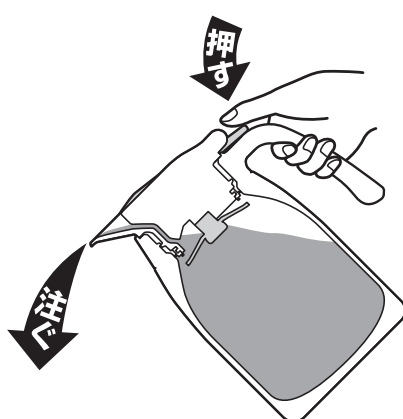


- ② レバーから指をはなします。



⚠ 注意

注いだ後、本体を傾けた状態でレバーから指をはなすと、中せんに飲みものが残り、使用中に漏れて、やけどやものを汚す原因になります。



お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分に乾燥させてください。
- 上フタ・下フタ・バルブ・パッキンを取りはずし、きれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名 洗い方		中せん		本体	
		上フタ 下フタ 中せん本体 バルブ	ベンパッキン シールパッキン	内側	外側
流水洗い		○	○	○	○
つけ洗い		○	○	○	×
漂白剤	酸素系	○	○	○	×
	塩素系	×	○	×	×
食器洗浄機		○	○	○	○
食器乾燥機		×	○	×	×
乾燥機能付きの 食器洗浄機		×	○	×	×

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

 **煮沸は、しないでください。**
 禁止 *熱により部品が変形して漏れて
 やけどやものを汚す原因になります。

 **本体は水中に放置しないでください。**
 禁止 *すきまに水が浸入してさびや保温・
 保冷不良などの原因になります。

 **塩素系漂白剤は使用しないでください。(パッキンは除く)**
 禁止 *さびや保温・保冷不良の原因になります。また中せんの故障の原因になります。

 **本体外側は漂白剤を使用しないでください。**
 禁止 *塗装はがれの原因になります。

 **シンナー・ベンジン・金属タワシ・
みがき粉・クレンザーは使用しないでください。**
 禁止 *さびや傷・故障などの原因になります。

 **食器乾燥機・乾燥機能付きの食器
洗浄機は使用しないでください。
(パッキンは除く)**
 禁止 *熱により部品が変形してものを汚す
 原因になります。

 **洗浄用ラックなどに入れる場合は
本体を押し込まないでください。**
 禁止 *ラックの支柱と本体が接触して傷や
 汚れ、塗装はがれの原因になります。

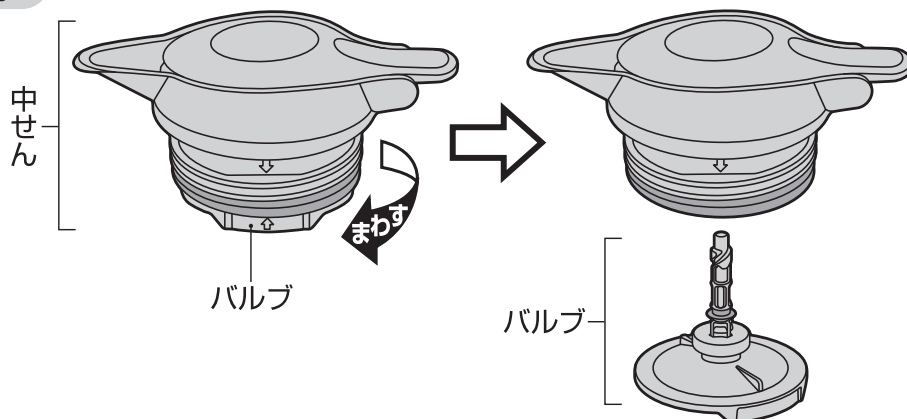
お手入れ

バルブ・上フタ・下フタ・パッキンのはずし方・取り付け方

■中せんのはずし方【P.5①】

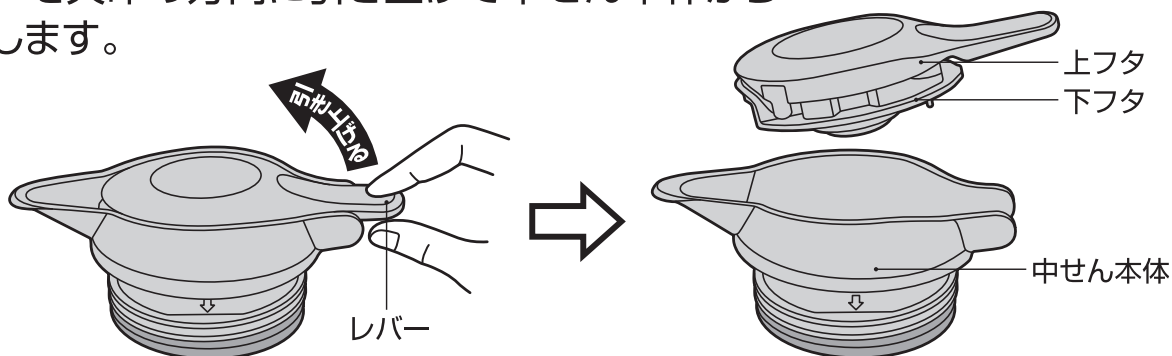
① バルブのはずし方

バルブを矢印の方向にまわしてはずします。



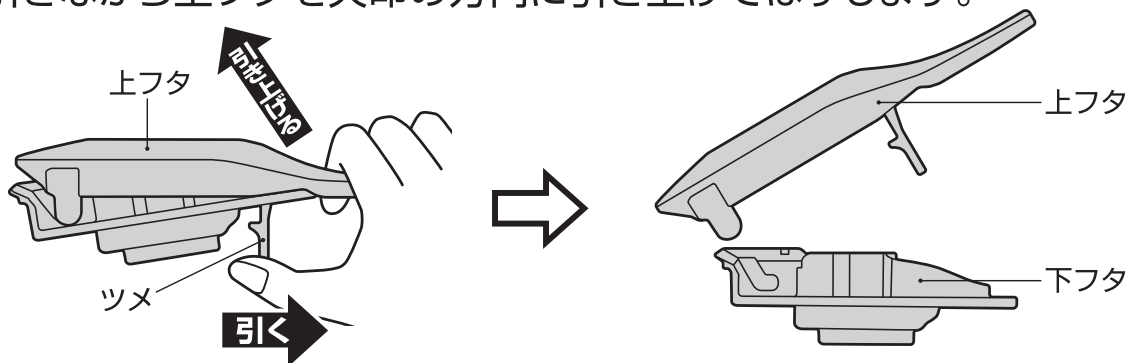
② 上フタ・下フタを中せん本体からはずす

レバーを矢印の方向に引き上げて中せん本体からはずします。



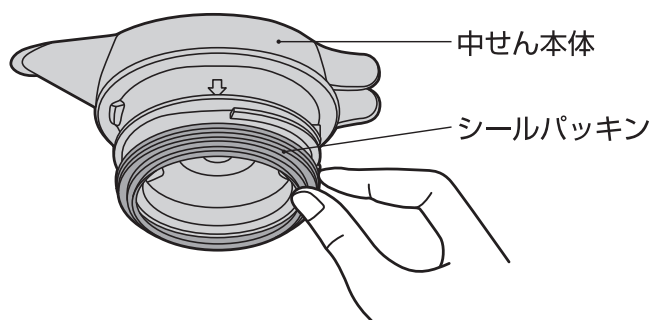
③ 上フタを下フタからはずす

ツメを引きながら上フタを矢印の方向に引き上げてはずします。



④ シールパッキンのはずし方

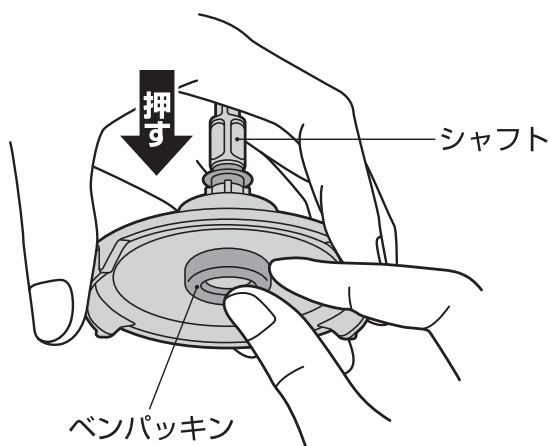
シールパッキンをつまみ、取りはずします。



お手入れ

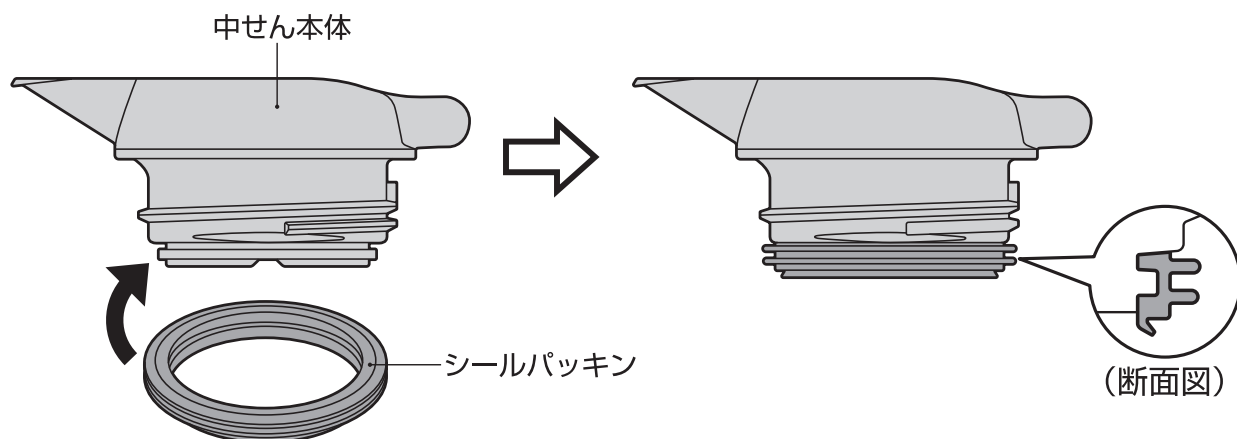
⑤ ベンパッキンのはずし方

シャフトを押しながらベンパッキンをつまみ、取りはずします。



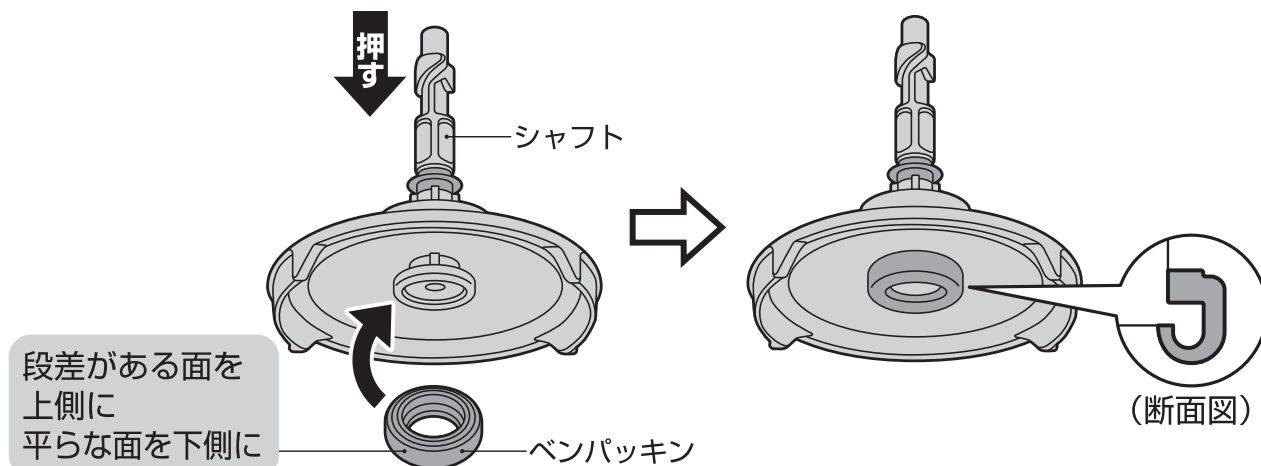
⑥ シールパッキンの取り付け方

上下の方向を確認し、中せん本体に正しく取り付けます。
取り付け後は、シールパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



⑦ ベンパッキンの取り付け方

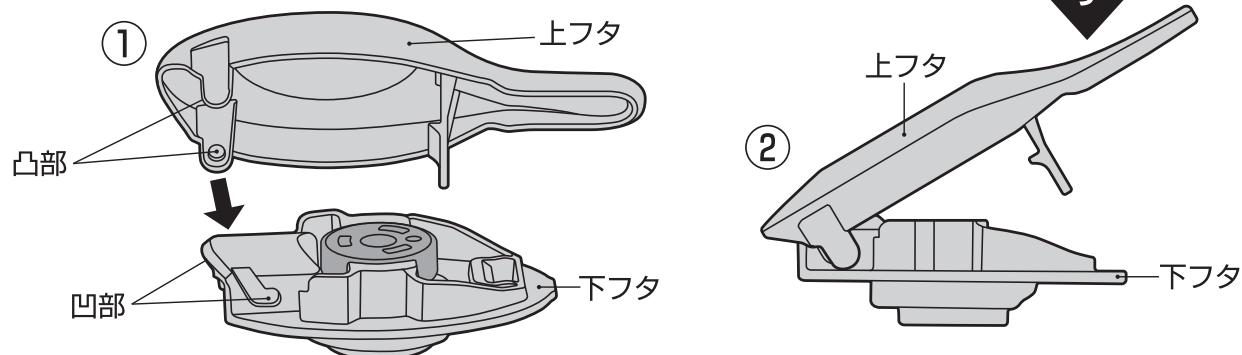
ベンパッキンの上下の方向を確認し、シャフトを押しながら確実に取り付けます。



お手入れ

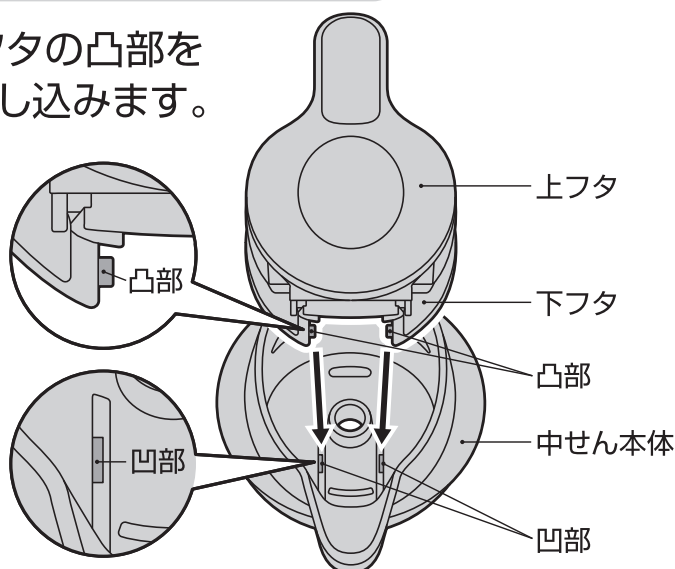
⑧ 上フタを下フタに取り付ける

- ① 上フタの凸部を下フタの凹部に合わせて差し込みます。
- ② 上フタを下方方向に押して取り付けます。

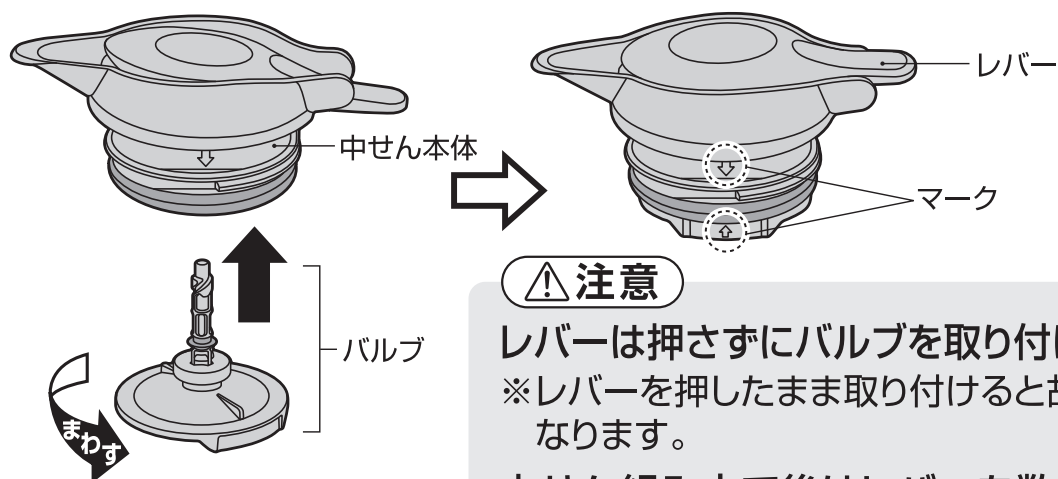


⑨ 上フタ・下フタ・バルブをせん本体に取り付ける

- ① 上フタを取り付けた状態で、下フタの凸部を中せん本体の凹部に合わせて差し込みます。



- ② バルブを中せん本体に差し込み、中せん本体とバルブのマークが合うまで矢印の方向にまわして確実に取り付けます。



⚠ 注意

レバーは押さずにバルブを取り付けてください。
※レバーを押したまま取り付けると故障の原因になります。

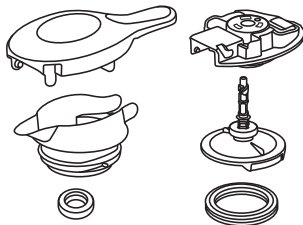
中せん組み立て後はレバーを数回押し作動を確認してください。

※正しく組み立てられていないと、作動不良やものを汚す原因になります。

お手入れ

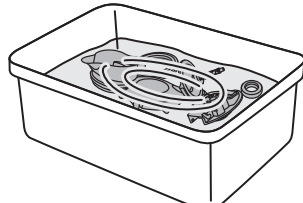
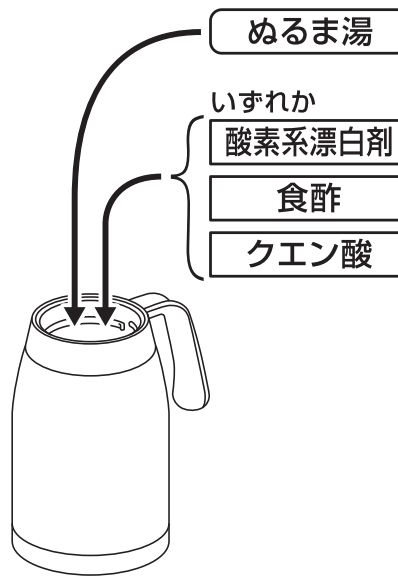
【普段のお手入れ】

- 洗淨は食器洗淨機を使用してください。手洗いする場合は食器用洗剤をスポンジに含ませてきれいに洗い、洗剤が残らないように流水でよくすすぎ十分に乾燥させてください。

中せん 上フタ・下フタ・中せん本体・バルブ・ ベンパッキン・シールパッキン 	食器洗淨機を使用する場合は中せんのバルブ・上フタ・下フタをはずしてください。 ※お手入れの後は上フタ・下フタ・バルブ・パッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。【 P.9⑥⑦、P.10】 ※はずさずにお手入れすると中せん内部に洗淨液が残り、飲みものに混じる原因になります。 手洗いする場合はやわらかいスポンジを使用してください。
本体 	手洗いする場合はやわらかいスポンジやボトルブラシを使用してください。 外側はすぐに乾いた布で拭いてください。 ※水滴の跡やさびの原因になります。

【念入りのお手入れ】

- 台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

中せん 上フタ・下フタ・中せん本体・バルブ・ ベンパッキン・シールパッキン 	〈茶しぶなど〉 ボウルなどの容器に漂白剤と水を入れ、各部品を浸けてください。(目安30分) ≪  禁止 ≫ 上フタ・下フタ・中せん本体・バルブは塩素系漂白剤を使用しないでください。 ※さびや故障の原因になります。
本体内側 	〈茶しぶなど〉 内側のみ酸素系漂白剤を使用してください。(目安30分) ≪  禁止 塩素系漂白剤 ≫ 中せんは取り付けないでください。 ※本体の内圧が上がり、中せんが飛び出すなど危険です。 〈斑点状の赤いさび〉 水に含まれる鉄分などが付着したものです。 めるま湯で10%程度に薄めた食酢を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。 〈ザラザラしたもの〉 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。 クエン酸を1～2%程度入れためるま湯を本体に入れ、中せんを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。

こんなときは…

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
中せんから漏れた	中せんが確実に閉まっていない・ゆるんでいる	中せんはレバーとハンドルがそろう位置まで確実に閉めてください。【  P.5③】
	中せん内部に飲みものが残っている	本体を立てた状態でレバーを押して、注ぎ残しをもうしてください。【  P.6⑤】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。【  P.5②】
	パッキンがはずれている・逆向きに取り付けられている	2つのパッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【  P.9⑥⑦】
	中せんやパッキンが消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。【  P.13】
レバーが戻らない	バルブがはずれている	バルブは正しく取り付けてください。【  P.10⑨】
	中せんが破損・消耗している	別売の「中せん」をお買い求めください。【  P.13】
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【  P.11】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を使用してください。【  P.11】
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。【  P.11】
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。またあらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておくとう効果的です。
	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側や中せんに汚れが付着している	きれいに洗い、十分に乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【  P.11】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【  P.11】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の「パッキンセット」をお買い求めください。【  P.13】
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。
製品を振るとシャラシャラという音がする		保温(保冷)効果を高めるために真空二重構造の内部(真空層)に入れている金属箔がこすれて音がすることがあります。異常ではありません。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【 P.13】

交換用部品（別売）のお求め方法

- ◆シールパッキン・ベンパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。
- ◆中せんの作動がスムーズでなくなった場合は、交換してください。

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、購入した販売店にご相談ください。
(品番・色名は、製品の底面に記載されています。)

部品名	交換用部品名
シールパッキン ベンパッキン	TTCパッキンセット (シールパッキン・ベンパッキン各1個)
中せん	TTC中せん(パッキンセット付き)

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室



0570-066966

ナビダイヤル® ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

個人情報保護方針についてはこちら

<https://www.thermos.jp/privacypolicy.html>

お問い合わせいただいた内容によっては、お客様の個人情報をお預かりする場合がございます。詳しくは、上記アドレスをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら

<https://www.thermos.jp/support/>

「お客様サポート」にて製品に関する、よくあるお問い合わせについてご紹介しています。上記アドレスから「よくあるご質問・お問い合わせ」をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。